



# 安曇野民報ほりがね やすひこ うすい 泰彦 通信

第 20 号  
2023年 2月1日発行  
安曇野民報ほりがね編集委員会  
安曇野市堀金三田1160  
TEL・FAX 73-4465  
Email: jonen.kurasi@gmail.com  
日本共産党の見解をお知らせし  
ます。ご意見をお寄せください。

## 2022年12月議会 一般質問

臼井議員は、一般質問でコロナ感染症、学校給食の無料化、肥料・飼料価格高騰対策、統一協会被害者支援について取り上げました。



## 医療 介護施設など 第8波の抑止へ！ 第7波以上の対策を！



臼井議員の  
一般質問の動画

### 小・中学校のクラス閉鎖は7波の3倍

臼井 新型コロナウイルス感染症の9月から11月の感染状況は、  
保健医療部長 全数把握の簡略化により9月26日から安曇野市の感染状況は把握できない。  
教育部長 こども園、幼稚園のクラス閉鎖は7波の約2倍、小・中学校のそれは7波の約3倍である。（感染者数は表の通り）

市立認定こども園、幼稚園と小中学校の感染状況 6～8月と9～11月の比較（表1）

こども園・幼稚園 6～8月		9～11月	小・中学校 6～8月		9～11月
感染者数	計 248 人	483 人	感染者数	計 553 人	1,460 人
園児	225	408	児童・生徒	519	1,372
職員	23	75	教職員	34	88
休業延園数	32 園		休業延学校数	27 校	
内休園	1 件		学年閉鎖	3 件	16 件
学年閉鎖	2 件	1 件	学級閉鎖	24 件	82 件
クラス閉鎖	29 件	60 件			

注)本市の第7波は7～10月初旬、その後が第8波と考える。

- 臼井 ①安曇野市の11月の新規感染者数の推定は3,274人で、第7波のピークの8月の2,657人を上回り、過去最高だったが、実際の感染者数はこの2倍以上とも言われる。  
②県内の病床使用率は、第7波以上に高水準が続いている。  
③名古屋工業大の平田晃正教授は「これから人の交流が増えてくるので上昇に転じる可能性は十分にある」と言う。  
④東京医科大の濱田篤郎特任教授は「ワールドカップで帰ってくる人



たちの感染確認が相次いでいる。検査をするように」と言う。  
⑤濱田特任教授は、今後免疫をすり抜ける力が従来のオミクロン株BA.5より強いBQ.1系統が増える傾向があり、それに伴い新規感染者数や重症者数が増える



## 給食費の無料化を！ 値上げ分を検討する：教育部長答弁

臼井 全国の15%の市町村（赤旗新聞の調査）、県内では21町村（約3割）の小中学校で給食費が無料になっている。保護者の教育費負担の軽減となる。今年度から実施の18歳までの医療費無料化も県の支援が後押しとなっている。憲法26条「義務教育は無償」から給食費の無料化は国の責任である。子育て支援や食育を大切にしている安曇野市としても無料化に踏み出し、県や国に対して支援を要求すべきではないか。  
教育部長 すぐに無料化は困難。給食費の値上げ分の公費負担は検討する。  
\*検討は、来年度小中学校の給食費値上げ分1食20円・小学生で1人年間4,000円分です。就学援助費以外の公費負担は初年度画期的です。  
臼井 第3子以降や中学生だけなど、一步を踏み出すべきである。ここ4年の市財政の黒字に当たる実質収支額7～8億円を給食費の予算に充て

- ことは想定をしておく必要があると言う。  
⑥インフルエンザが同時流行の可能性も指摘されている。  
今後、これまで以上の感染抑止対策をどうするのか。  
市民生活部長 福祉部長 商工観光スポ一部長 危機管理監 教育部長  
\*いずれの答弁にもこれまで以上の感染抑止対策はなかった。  
（\*は編集者注。以下同じ）

## コロナ抑止、経済を回すために検査を！

臼井 県の無料検査の期限12月31日の延長を求めるべきではないか。PCR検査の検査能力を生かすとともに、抗原検査を学校、病院、福祉施設、旅行や飲食店で市独自でやり、県や国にも働き掛け、経済を回しながらコロナを封じ込めるべきではないか。  
\*その後県の無料検査は、1月31日まで延期された。  
市民生活部長 福祉部長 商工観光スポ一部長 教育部長 \*いずれの答弁にも、検査に関してこれまで以上の対策はなかった。  
危機管理監 災害時において、全ての人が毎日抗原検査を行うことは不可能。\*質問者は、「全ての人」「毎日」について答弁を求めている。

## 高齢者施設や医療機関に支援強化を

臼井 ①この1週間は連日高齢者施設・医療機関・学校で集団感染が発生し  
②死亡者数は第8波の10月以降でこれまでの3分の1となり、その内高齢者で基礎疾患のある方が9割となっている。  
③12月4日確保病床使用率は過去最高の70.8%となり、翌5日には過去最多の入院者数となった。  
④確保病床使用者をそれ以外の入院者数が上回り、宿泊療養や自宅療養者も多い状況が続いている。  
必要な医療が受けられずに亡くなることがあってはならない。高齢者施設や医療施設に対して、どのような対策を取っていくのか。  
福祉部長 介護事業所の陽性者に対して、市が保管している感染防止の衛生用品を提供している。  
保健医療部長 県の取り組みの周知、相談者への対応、ワクチン接種の推進をしていく。  
臼井 医療機関や介護施設を全面的に支援し、特に介護職員や看護師の待遇改善を根本的に強化するように市長から国や県に対して要求してもらいたい。





2022年12月議会 一般質問(続)

12月議会については、日本共産党安曇野市議団ニュースもご覧ください  
\* \* \* \* \*



# 肥料・飼料価格高騰対策 国・県に上乗せして市独自策を



**臼井** 国と県の支援策をどう評価するか。市内農業者の受け止めはどうか。  
**農林部長** 市として、化学肥料の低減に向けた取組も含んだ施策として評価している。  
**臼井** 国による（値上がり分の）７割支援にプラスしている県の支援２割・３割増しを受けられる農家はどれくらいいるのか。  
**農林部長** 情報は把握していない。

**臼井** 肥料価格高騰対策事業は、国と県を併せて値上がり分の８割支援止まりがほとんどで、９割・１０割支援を受けられるのはごく少ない農業者だけだ。配合飼料価格は昨年から上がり始め、今年度の第４四半期と第３四半期との価格差だけの支援では全く窮状の改善にならない。肥料・飼料価格高騰対策事業に市独自の上乗せ策を講ずべきではないか。



**農林部長** 肥料に対する市の支援については、慎重な対応が必要である。配合飼料に対する支援は、９月補正予算で実施を決めた。

## 県の肥料価格高騰対策事業の支援基準は高い

（＊：国支援７割と県支援を合わせた割合）

- １割増し支援の対象（＊８割）…ほとんどの販売農業者が対象
- ２割増し支援の対象（＊９割）…化学肥料・農薬を５０％以上削減する「信州の環境にやさしい農産物認証農業者」市内該当は１８農業者だけ
- ３割増し支援の対象（＊１０割）…肥料や農薬を使わない「環境保全型農業直接支払交付金事業の有機栽培農業者」市内３「有機ＪＡＳ認証事業者」市内６

松本、大町、飯田、茅野、東御、中野、飯山の各市等で独自策あり

## 重大で違法な被害が継続している

### 「統一協会相談窓口」の看板を掲げて被害者支援を



**臼井** 安曇野市でも重大で違法な被害が継続していると考え。市として被害状況をどう把握しているか。  
**市民生活部長** 相談者保護の観点から答弁できない。  
**臼井** 被害の相談のしやすさが大切だ。被害は靈感商法関係だけでなく高額献金による生活苦等もあるので、「統一協会相談窓口」の看板を掲げ、広報あづみ等で市民に周知すべきではないか。被害者を励ますことになる。  
**市民生活部長** 教団関連の相談は日本司法支援センターを案内している。  
**臼井** 昨年度の教育委員会による女子留学生日本語弁論大会の「後援」を取り消し、市民に謝る考えはないか。  
**教育長** 過去に遡って取り消すことの意義は見い出せない。  
**臼井** 「後援」が協会による被害の継続、拡大につながった可能性は否定できない。否定できる根拠は何か。  
**教育長** 取り消す意味を特定することは困難である。

### 安曇野市でも選挙への策動！ 統一協会か？

市議団ニュース№58にも掲載のように、市議会全員協議会で、ある議員から「２期目の市議会選挙で統一協会と思われる人から『うちが700票ある』と選挙協力の申し出があったが、断った」との発言がありました。全国でも地方政治に深く関わる事例が報告されています。安曇野市でも統一協会による選挙等への策動が危惧されます。

## 芳島

## 市民の福祉向上のために 国にもしっかりと主張

◆憲法に保障された地方自治には、住民の福祉向上や人権に責任を持つ立場から(1)住民による住民のための行政＝住民自治とともに(2)①法律や②国政、③基本的に弱い自治体財政への支援について国に対して独自に要求する＝団体自治があります。

これは戦前の中央集権制への反省から新憲法に加えられた権利です。  
◆臼井議員の活動について、特に上記(2)にスポットを当ててみました。

- 12月議会では①に関して下記①のような態度を取り、②と③に関して下記②③のことを求めました。
- ①…国の個人情報の保護に関する法律の制定により、市の個人情報保護条例を廃止し市民の個人情報の保護が骨抜きにされることに反対する。
  - ②や③…国のコロナ第８波対策を市として補完し国や県へ働きかけること。給食費の無料化を市として取り組み、国や県へも働きかけること。肥料・飼料価格高騰対策の国や県の施策を市が補完すること。



◆これまでも、臼井議員は、安曇野市独自では実現が困難なことについて審議・質疑・提案してきました。例えば  
⑦賃上げについては、過去に「最低賃金を全国一律1,500円にする」陳情に賛成した。その中で、財源はアベノミクスで大企業がためこみ中小企業に降りてくるはずだった内部留保への課税により生み出し、中小企業を支援して賃上げを後押しすることを主張した。  
④核兵器禁止条約への参加を求める国への意見書には全議員とともに賛同した。

## 安曇野市の文化財 旧安楽寺跡の石像宝篋印塔

### 市有形文化財

写真右端の説明板には次のように書かれています。  
＊「」内は編者

「この宝篋印塔（ほうきょういんとう）は、明和五年（一七六八）十月十日安楽寺十三世見住（その場所に住む）隆峯友巖和尚の代に建立された。

以前の堀金村・穂高町・豊科町・三郷村の女性二十名によって、関係者百余名の供養のために浄財で建てられたものである。

昭和六十二年解体修理の際、塔の下からは、三千数百個の経文を書いた経石と、戒名を書いた石九十七個が発見された。また塔の中からは寛永通宝十一枚が発見されている。

この塔は異形宝篋印塔であるが、堀金地区唯一のもので、民間信仰の石造文化財として、貴重な建造物である。」



市内の文化財指定されている宝篋印塔は、穂高地域に重要文化財、明科地域の宋林寺と光久寺に市有形文化財がある。  
場所 堀金烏川188-3 アルプスあづみの公園岩原口ゲート入り口横。山口家の南側の土塀が写真に写っている。